



特定非営利活動法人

防災士会みやぎ

MIYAGI BOUSAISI ORGANIZATION

Vol.15
2020.6



- 令和元年度の活動を振り返って
 - 2019年台風19号災害ボランティアに参加する意義
 - 2019年台風19号の被災状況（空撮写真）
 - 令和元年度宮城県防災指導員フォローアップ講習
 - トピックス（スキルアップ研修会活動状況等）
 - 新入会員紹介・気象一口メモ・編集後記
- （※表紙は台風19号被災地空撮写真（撮影・提供：理事長 児玉敏幸）



防災士会のマスコット
サイは「森の消防士」と
言われている動物です。

- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください



令和元年度の活動を振り返って



理事長 児玉敏幸

新時代スタートの年「令和元年度」の活動大変お疲れ様でした。

そして改めてありがとうございました。

新しい時代「令和」と同じくして理事長を拝命し、試行錯誤しながらも何とか一年を無事に終えることが出来ました。これもひとえに副理事長・事務局長初め役員の方々の多方面に亘るバックアップ及びに本会会員の皆様のご協力の賜物と心より感謝御礼申し上げます。さて、「令和元年度」は新たな組織体制と執行部役員の役割を改め、本会活動力の向上と会員の皆様のスキルアップ、そして宮城県や仙台管区気象台・東北大学災害科学国際研究所等の関係機関とのより一層の信頼関係構築と協業体制の強化を重点目標に活動して参りました。例年通りに大崎市・白石市からと新たに仙台市や富谷市・亘理町・山元町・加美町などからもイベント参加依頼や「講師派遣依頼等」が有り、「派遣事業部」での派遣活動件数は総計47件、延従事人数121名（参加講師20名・補助者21名＝計41名）の会員参加者数が過去最高と年々講師・補助者が増加してきております。

また、「リオン事業部」では日本全国からの新規で25冊の購入希望に対応し、仙台管区気象台様依頼のイベントでの「リオン読み聞かせ会」も行いました。そして、最も大きな事業となった宮城県からの委託事業「宮城県防災指導員フォローアップ講習事業」（実施14自治体で総参加者数486名と延従事人数90名（講師7名・補助参加者13名＝計20名））が無事完了しました。合わせて、同じく宮城県から別途委託を受けた（随意契約）「地域実践アドバイザー派遣事業」（3地区計7回のアドバイザー派遣）を行い、宮城県防災指導員のバックアップと対象自主防の運営及び組織改編を完了しました。宮城県からは、両委託事業共に本会の実施能力と技術力及び信頼性に高い評価を頂いており、本年度（令和2年度）も継続して2事業共に事業委託を打診されております。

本会の会員数も新規で11名の入会を頂き、現在所属防災士数130名となりました。

令和2年度は、世界同時発症の「新型コロナウイルス感染症」という未曾有の大災害で始まり、現在終わりの見えない状況では有りますが、本会の発展及び信頼度・知名度・技術力の向上や運営には、会員の皆様のご協力が益々必要となって参ります。

何卒本年度も会員の皆様の本会へのご協力を改めて強くお願い申し上げます。

➤ 「地域実践アドバイザー派遣事業」を終えて

理事長 児玉敏幸

令和元年度宮城県委託事業で有る、新しいチャレンジ事業の「地域実践アドバイザー派遣事業」（随意契約）を当会が受託し、活動して参りました。宮城県でも初めてのチャレンジ事業で「宮城県防災指導員」に対し、自主防災組織や町内会活動時の防災活動を実践的に支援するために「専任アドバイザーを派遣」という物で「派遣アドバイザー」が直接防災活動に携わる物では無いとの契約事項でした。

依頼者は3名で、対象地区は3ヶ所（色麻町吉田地区・亘理町新町地区・大和町上町地区）で計7回、全て私児玉が担当。

初回の支援相談者からの支援要望と支援内容の追加や自主防等の役員参加時の直接関与を求められる等、想定外の事案が多く苦慮しました。

先日の本年度継続での打合せ時に、問題点の提起と仕様の変更等を依頼し、宮城県でも理解を示し変更するとの返答も頂きましたので、本年度は件数の増加と内容の固定化や簡素化が見込まれるので、多数のアドバイザー担当への参加を期待いたします。



- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★PDFに変換して入稿される場合★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください



2019年台風19号災害ボランティアに参加する意義

顧問(前理事長) 菊地正衡

自然災害は毎年のように繰り返し発生しています。

そして近年の災害は激甚化し多くの教訓を残しています。政府は度重なる台風被害等を受け、避難情報の見直しを検討しています。昨年導入した警戒レベル4には避難勧告と避難指示が一区切りにされており、住民に困惑があることや大雨特別警戒の解除は危険が去ったと勘違いされるなど改善すべき点があります。

私は2019年台風19号発生後、被災地の大和町、大崎市鹿島台、丸森町の災害ボランティアに1週間ほど参加しました。災害ボランティア活動に参加して現地(被災地)で現実に見て感じるものが必ずあります。私が参加したいずれの被災地も、ハザードマップに示された浸水想定区域であり、ほぼ想定通りの浸水の深さにありました。床下の泥出し等片づけをされていて本当に言葉になりません。



【丸森町役場庁舎前に積まれた災害ゴミ】

【大崎市鹿島台に設置されたプレート】

鹿島台の被災地宅でも「1986年の『8・5豪雨』で家財を全て失った。それが30年経って、また全ての家財が駄目になってしまった。」と話されました。過日、鹿島台で行われた国・県・大崎市主催の『8・5豪雨から30年』のセレモニーを見ていて「こんな所まで本当に洪水があったのか」とプレートの除幕式を見ていたことを思い出しました。

災害は、「突然、そして繰り返し」発生します。



【大崎市鹿島台に設置されたプレート】

【災害ボランティアのみなさんと】

大和町のお宅でも、川の氾濫が繰り返し起こっている地域でした。丸森町の被災地も大和町と同様に普段の水量が大変少ない河川ですが、背の高さを超える浸水に遭っていました。

宮城県内3カ所の被災地へ災害ボランティアとして参加し、全国から集まった大勢のボランティアの皆さんと一緒に活動することができました。

私は、防災訓練や防災指導員フォローアップ講習などで話をしていますが、自分の目で確認したいとの思いで、災害ボランティアに参加しています。

防災士として被災地に立つ意義は、大変、大きいと感じております。

皆さん、一緒に、災害ボランティアに、是非、参加しませんか・・・？



【災害ボランティアのみなさんと】

【丸森町のHPから】



- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★PDFに変換して入稿される場合★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください



2019年台風19号被災地空撮写真

〔台風19号被災地空撮写真 撮影・提供：理事長 児玉敏幸〕

■ 土砂災害状況 空撮写真①



■ 土砂災害状況 空撮写真②



■ 表紙写真（丸森町被災地空撮写真）



★私たちは、
この写真から、
何を学び、
どのような行動をすべきか
是非、考えたいものです・・・！

- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください

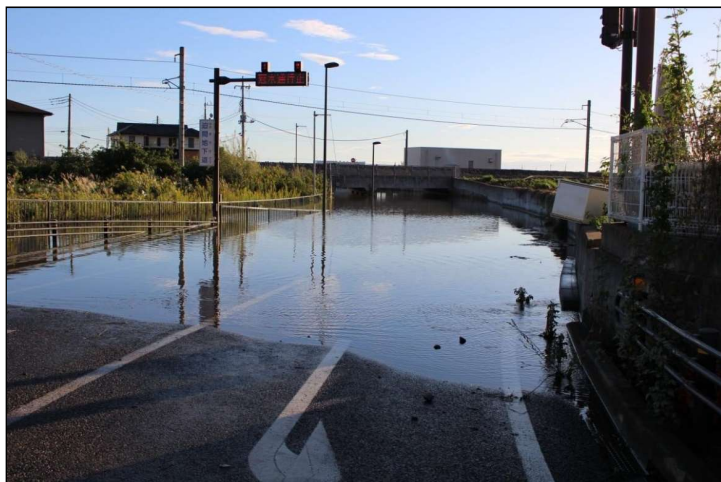
■ 子吉川の河川浸食調査写真



■ 河川氾濫痕跡調査写真



■ 郡山市内のアンダーパス
(もう少しで線路越しに)



- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください



宮城県委託事業 令和元年度宮城県防災指導員 フォローアップ講習（地域防災コース）完了報告

業務責任者（事務局長）菅原純一
情報調整担当者（副理事長）若生 彩

宮城県委託事業フォローアップ講習

昨年度に続き2年連続宮城県より次の仕様における委託事業を受けることになりました。

目的	地域の防災活動において中心的な役割を担う「宮城県防災指導員」のスキルアップを図る。		
開催時期	令和1年9月～令和2年2月		
開催自治体	17自治体（16会場）		
開催回数	16回		
講習内容	・避難所運営マニュアル作成コース（3回） ・防災マップ作成コース（7回） ・避難所行動要支援者体制づくりコース（5回） ・防災計画／マニュアル作成コース（1回）		



【フォローアップ講習開催状況①】

講習開催が16回から14回に変更

10月12日、13日に発生した台風19号で甚大な被害を受けた2自治体が開催中止に、3自治体が開催延期となり、防災マップ作成コース、避難所行動要支援者体制づくりコースの内、各1回計2回が中止となりました。

大災害にもめげず開催自治体、受講者皆様のご協力のもと全14回完了！

第1回令和1年9月8日（日）蔵王町を皮切りに最終回の令和2年2月22日（土）登米市まで全14回はアクシデントもなく完了することができました。

◆開催自治体との事前ヒアリング

- ・自治体担当者 23人
- ・当会担当者 29人（延べ人数）

◆講習受講者数 486人（延べ人数）

◆講師、ファシリテーター 72人（延べ人数）

◆テキスト作成者（含別冊） 6人

◆14会場アンケートデータ（抜粋）

○今後のコースの希望

- ・災害の種類ごとに特化した災害対策コース
- ・地域に即した防災コース

○良い点

- ・防災指導員として活動してなかったので大変勉強になった
- ・地域課題について認識を新たにしたい

○悪い点

- ・語尾において早口、独り言に聞こえて何を話しているか分からない
- ・具体性を重視して説明していない

○提案

- ・单元ごとに意見交換、質疑応答、地域課題を話し合える講習
- ・講習資料はカラーにして欲しい

フォローアップ講習業務完了報告書に基づき検査結果 合格！

- ・宮城県知事より委託業務に係る完了検査結果についていただきました。



【フォローアップ講習開催状況②】



＜フォローアップ講習完了合格通知書＞

- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりサイズの範囲
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★PDFに変換して入稿される場合★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください



TOPICS (トピックス)

➤ スキルアップ研修会の開催

研修事業部

◆平成元年12月15日(日)、第1回スキルアップ研修会をNPOプラザ会議室で開催いたしました。

講演①として、「多文化理解と防災」と題して、仙台多文化共生センター長の菊池哲佳様から「災害時における外国人との接し方など」、今後の多文化共生時代を見据えた心構えなどを熱く語って頂きました。

続いて、講演②として「東北地方整備局の災害対応事例」と題して、東北地方整備局総括防災調整官の成田秋義様から「2019年台風19号対応状況」を中心に、国土交通省における災害対策・災害時対応の取組状況について、ご講演を頂きました。皆さん、熱心に耳を傾けていました・・・！

◇第2回スキルアップ研修会を、令和2年3月15日(日)に、仙台クロスロード研究会主宰の太田千尋様を迎えて開催を予定しましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止の観点から、中止といたしました。

➤ 減災絵本「リオン」を活用した紙芝居活動

若生 彩・繁野みどり

◆平成元年7月29日(月)、FM太白ラジオ「ゆとり〜とby長町まざらいん」で
・防災士と防災士会みやぎの活動状況 ・減災絵本「リオン」
について、紹介しました(収録)。 放送は、8/19〜8/23でした・・・！



◆令和元年9月7日(土)、仙台長町紙芝居フェスティバルで、仙台管区气象台と連携し、減災絵本「リオン」を町行く子供さんやお母さんに読み聞かせしました。
日常の当たり前と自然のありがたさ、「当たり前の中」で起こる災害について正しく怖がるを、楽しく語り掛けました。(聴衆者数：約100名)

➤ 仙台防災未来フォーラム2019に出展

広報部

◆令和元年11月10日(日)に仙台国際センター展示棟で開催されました

「仙台防災未来フォーラム2019」

に、広報部を中心に出席いたしました。

主に日頃の活動事例を中心に展示いたしました。

- ・当会はこのような活動をしています(ポスター)
- ・減災絵本「リオン」展示(リオン購入申込書含)
- ・防災士機構冊子・日本防災士会リーフレット
- ・防災士会みやぎリーフレット(防災士会みやぎ入会申込書含)

多くの市民の皆さんが、足を止めて頂き、熱心に説明を聞いて頂きました。



◇仙台防災未来フォーラム2020

仙台防災未来フォーラム2020については、令和2年3月14日(土)に、エル・パーク仙台で開催・参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止の観点から、中止となりました。



- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください

▶ 新入会員の紹介

平岡育子さん

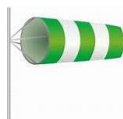
今年度入会した平岡育子です。よろしくお願いします。
防災士取得のきっかけは、2015年3月に仕事を辞めたことです。
気象予報士の資格取得を目指しながら、2年半ほど気象関係の仕事をしておりましたが、長男の小学校入学のタイミングで仕事を辞めました。
仕事をしている時、除雪中の事故や平成26年8月豪雨による広島土砂災害に心を痛めました。
気象予報士は防災士の資格をお持ちの方が多く、まずは防災士の資格を取って社会の役に立ちたいと思い、2015年11月に資格を取得しました。
防災士会に入るまで期間が空いていますが、防災士取得当時は、妊娠中だったこと、その後も年子で妊娠したことが大きかったです。
今後は、再度気象予報士の資格を取得を目指しつつ、気象災害について伝える防災士として活動したいです。よろしくお願いいたします。



気象一口MEMO 「風の強さと吹き方」

(参考文献: 気象庁ホームページ)

- ・風速は10分間の平均風速です。最大瞬間風速は平均風速の1.5～3倍になることもあります。
- ・台風の強さは最大風速で、「強い: 33以上44未満、非常に強い: 44以上54未満、猛烈な強さ: 54以上 (m/秒)」で示されています。
- ・風の強い日は、無闇に出歩かず、頑丈な建物で過ごしましょう・・・!



平均風速 (m/秒)	予報用語	人への影響	建造物の被害
10以上15未満	やや強い風	風に向かって歩けにくくなる。傘がさせない。	取り付けの不完全な看板やトタン板が飛び始める。
15以上20未満	強い風	風に向かって歩けない。転倒する人も出る。	ビニールハウスが壊れ始める。
20以上25未満	非常に強い風	しっかりと身体を確保しないと転倒する。	鋼製シャッターが壊れ始める。風で飛ばされた物で窓ガラスが割れる。
25以上30未満	非常に強い風	立ってられない。屋外での行動は危険。	ブロック塀が壊れ、取り付けの不完全な屋外装材がはがれ、飛び始める。
30以上	猛烈な風	立ってられない。屋外での行動は危険。	屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が始まる。

編集後記

第15号を、無事、皆さんにお届けでき、安堵しております。
地球温暖化の影響が、至るところに影響し、災害の甚大さと頻度が危惧されてなりません。
令和2年度が災害のない良い年でありますように・・・!

(K)

令和元年度のフォローアップ講習会も無事終了し、「ホッと」しております。
甚大な被害により中止となった「角田市・丸森町」の一日も早い復興を祈念しております。

(W)

一瞬にして全世界の人間の社会活動を吹き飛ばした「新型コロナウイルス」。二回目の研修会も吹き飛んでしまいました。
早々に終息し、一刻も早い日常生活が戻ることを願うばかりです・・・!

(S)

★ 皆さんからの積極的な投稿をお待ちしております・・・!



発行 特定非営利活動法人 防災士会みやぎ

■発行者 理事長 児玉敏幸

広報部 門脇恒男・若生 彩・繁野みどり

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地

みやぎNPO プラザ内 No.22

連絡先: 080-1821-0335

情報・ご意見はメールでお願いします。 jimukyoku@bousaishi-miyagi.org



- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上がりのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★
「表示」>「スライドマスター」画面より
色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも 見開きでも ご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合は コメント欄にご指示ください